

平成28年4月20日
堺市

福泉南中学校外壁改修外工事の設計図書の訂正について（通知）

福泉南中学校外壁改修外工事の設計図書等（図面、参考内訳明細書）について、下記のとおり、一部訂正しますので、お知らせいたします。

現在、堺市入札情報公開システムに掲載されている書類は訂正済みですので、再度、ダウンロードしていただくか、お持ちの書類を訂正していただきますようお願いいたします。

なお、開札予定日時、入札書の提出期間の変更はありません。

ご迷惑をお掛けし、お詫び申し上げます。

記

1. 図面の訂正

(1) 訂正箇所

- ・図面 A/05
- ・図面 A/08

(2) 訂正内容

- ・別紙1のとおり

2. 参考内訳明細書の訂正

(1) 訂正箇所

- ・参考内訳明細書（直接工事費） P.26
- ・参考内訳明細書（直接工事費） P.29

(2) 訂正内容

- ・別紙2のとおり

Table with 2 columns: Item No. and Item Name. Contains specifications for items 15-35 including blinds, doors, pipes, and furniture.

Table with 2 columns: Item No. and Item Name. Contains specifications for items 19-28 including drainage pipes, drainage trees, and paving.

Table with 2 columns: Item No. and Item Name. Contains specifications for items 9-12 including waterproofing, block paving, and road surface materials.

Project information section including '書類保管箱' (Document Storage Box), '完成図作成要領' (Completion Drawing Guidelines), '製本図面' (Bookbinding Drawing), and '工事現場用表示板' (Site Signage Board).

訂正前

Project summary table with columns for project name, dates, and personnel.



15	ブラインドボックス及びカーテンボックス	・市販品 (アルミニウム製 押出し型材) ・清幅×深さ (mm) ※90×150 ・120×80 ・120×150 ・150×80 ・色彩 ※B-1 ・B-2 (※ブラウン系 ・ブラック ・ステンカラー)												
16	耐震スリット	<table border="1"> <tr> <th>方向</th> <th>タイプ</th> <th>耐火性能</th> <th>防水性能</th> </tr> <tr> <td>・垂直方向</td> <td>※完全 (全貫通型) スリット</td> <td>・耐火型</td> <td>・有り</td> </tr> <tr> <td>・水平方向</td> <td></td> <td>・非耐火型</td> <td>・無し</td> </tr> </table> <p>目的 内壁 (幅×深さ) 外壁 (幅×深さ) 目地材 シーリング材 (見え掛りのみ) シーリング材 (内外とも) 目地寸法 (mm) ※20×10 ※20×10 製造所</p>	方向	タイプ	耐火性能	防水性能	・垂直方向	※完全 (全貫通型) スリット	・耐火型	・有り	・水平方向		・非耐火型	・無し
方向	タイプ	耐火性能	防水性能											
・垂直方向	※完全 (全貫通型) スリット	・耐火型	・有り											
・水平方向		・非耐火型	・無し											
17	止水板	形状 ・差込式 ・据置式 ・壁張り式 製造所												
18	天井点検口	形状 アルミニウム製 (※網線タイプ ・目地タイプ) 製造所 メーカーリストによる												
19	床点検口	形状 アルミニウム製 (受け枠 ※アルミ製 ・ステンレス製) 製造所 メーカーリストによる												
20	鋼製書架及び物品棚	種類 規格等 耐荷重による種類 ・鋼製書架 JIS 1039の規格による 水平荷重Ⅰ又は水平荷重Ⅱ ・鋼製物品棚 JIS 1040の規格による ※1種 ・2種 3種												
21	かき箱	市販品 形式 ・30組用 ・60組用 ・120組用												
22	くつきマット	市販品 材質 ・塩化ビニル製 (コイル状/非コイル製受枠) ・ビニル製 (スパン製受枠) ・硬質アルミニウム製 (受枠とも) ・ステンレス製 (受枠とも)												
23	流し台ユニット	種類 寸法 (L×mm) 適用内容 規格・品質等 ・流し台 ※1200・1500・1800 トラップ付き ※優良住宅部品 ・コンロ台 ※600・700 ｈｯｸがたつき ※有り (ｹｯｼﾞがたつきⅠ型) ・つり戸棚 ※1200・900・600 ・水切り棚 ※1200・900 ステンレス製 ※1段式 ※市販品												
24	境内掲示板	枠の材質 ※アルミニウム製 表面の材質 ※掲示板用クロス												
25	洗面カウンター	材質 ・ｸﾞﾗﾝﾄﾞ樹液化粧板張り (心材:集成材) ・人工大理石 (仕様 ※図示) 奥行き (mm) ・約450 ・約600												
26	防煙垂れ壁	・固定式 材質 ※入り磨板ガラス 高さ (mm) ※500 備考 アルミ製枠付き ・入り磨板ガラス ・可動式 種類 材質 高さ (mm) 備考 ・垂直降下式 (巻取り型) ※不燃布 (不燃認定品) ※500 ガードレール ※固定式 (壁埋込型) ・可動式 (天井収納型) ・回転降下式 鋼板製又は7R製 ※500 表面仕上げ ※天井材張り												
27	誘導用及び注意喚起用床材	屋内 ※塩化ビニル製 ・磁器又はせっ器質タイル (※300 ・) ・レジンコンクリート製 ※固定式 (壁埋込型) ・レジンコンクリート製 ・磁器又はせっ器質タイル (※300 ・)												
28	敷地境界石	・A種 ※B種												
29	旗竿	材質 ※アルミニウム合金製 形式 ※テーパー型 ・同一断面型 地上高さ (m) ・6 ・8 ・10 ・12 操作方法 ※ハンドル式 ・ロープ式 固定方法 ・埋込式 ・ベース式 製造所												
30	旗竿受金物	材質 ステンレス製 SUS304												
31	フェンス	・ビニル被覆エキスパンドフェンス ・樹脂塗装メッシュフェンス ・鋼管フェンス 製造所 メーカーリストによる												
32	屋外掲示板	照明器具 ※有り ・無し 施設 ※有り ・無し 製造所												
33	車止め支柱	ステンレス製 (上下式/内蔵型) 径114.3mm t=2.5mm H=GL+700mm ※スプリング付 ・スプリング無し												
34	収納・収納家具	※合板類のJASで定めるホルムアルデヒドの放散量の等級はF☆☆☆☆とする。 ミディアムデンシティファイバーボード (MDF) 及びパーティクルボードのJISで定めるホルムアルデヒドの放散量の等級 ※F☆☆☆☆												
35	エキスパンション・ジョイント金物	材質 ・アルミ ・ステンレス クリアランス ・50 ・100 ・150 耐火性能 ・有り () ・無し 製造所 メーカーリストによる												

36	揮発性有機化合物の室内濃度の測定	揮発性有機化合物の室内濃度を測定し、厚生労働省が定める指針値以下であることを確認し、監督職員に報告する。 ・採取条件 評価方法基準 (平成13年国土交通省告示第1347号) (以下「評価方法基準」という。) 第5の6-3の(3)のイに定める採取条件。 ・測定者 監督員が承諾する専門業者。 ・測定方法 評価方法基準の6-3の(3)のロただし書きに定める測定の方法。				
20	1 排水管	排水管用材料 管の種類 管形状 (接合方法) 材質 ・遠心力鉄筋コンクリート管 ※外圧管 (※1種 ・2種) B形 (ゴム接合) ・硬質塩化ビニル管 ・V.P ・V.U 車道部の排水管の敷設 ※図示 ・砂基礎 (地業厚さ20cm以上 材料 山砂の類)				
20	2 排水網及びふた	・鉄製製マンホールふた 種類 適用荷重 ・水封形 ・T-2用 ・簡易気密形 (パッキン式) ・T-6用 ・密閉形 (テーパー・パッキン式) ・T-14用 ・中ふた付密閉形 ・T-20用 ・T-25用 製造所 メーカーリストによる				
20	3 埋戻し土	※B種				
20	4 浸透管及び浸透網	製造所 メーカーリストによる				
21	1 盛り土に用いる材料	・A種 ※B種 ・C種 ・D種				
21	2 遮断層及び凍上抑制層の材料	遮断層 ※川砂、海砂又は良質な山砂 凍上抑制層 ※再生クラッシュラン ・クラッシュラン ・切り込み砂利 ・砂				
21	3 路床安定処理	※添加材料による安定処理 種類 ・普通ポルトランドセメント ・フライアッシュセメントB種 ・生石灰 () ・消石灰 () 添加量 kg/m ³ (目標CBR ※5以上)				
21	4 路床土の支持力試験	※行う (※乱した土 ・乱さない土)				
21	5 路床締め固め度の試験	※行う				
21	6 路盤材料	※再生クラッシュラン (RC-40) クラッシュラン (C-40) 又はクラッシュランスラグ (CS-40) 透水性アスファルト舗装にもちいる場合は透水性の高いもの				
21	7 アスファルト舗装	<table border="1"> <tr> <th>舗装の種類</th> <th>車道部の基層</th> </tr> <tr> <td>※アスファルト舗装</td> <td>※無し ・有り</td> </tr> </table> <p>アスファルト ※再生アスファルト ・ストレートアスファルト</p> <p>加熱アスファルト混合物の種類 区分 ※一般地域 表面 ※密粒度アスファルト混合物 (13) ・細粒度アスファルト混合物 (13) 基層 ※粗粒度アスファルト混合物 (20) シールコート ※行わない ・行う (施工範囲) アスファルト混合物の抽出試験 ※行わない ・行う コア抜き試験 ※行わない ・行う</p>	舗装の種類	車道部の基層	※アスファルト舗装	※無し ・有り
舗装の種類	車道部の基層					
※アスファルト舗装	※無し ・有り					
21	8 アスファルト舗装	カラー舗装の構成及び厚さ (単位: mm) 舗装の種類 部位 カラー舗装の厚さ 加熱系 アスファルト混合物 車道部 (基層なし) ※図示 ・50 石油樹脂系混合物 車道部 (基層あり) ※図示 ・30 歩道部 ※図示 ・30 常温系 樹脂系混合物 車道部及び歩道部 5~10 ニート工法 3~5 塗布工法 1程度以下 カラー舗装の着色骨材 ・有色骨材 (焼成) ・有色骨材 (樹脂被膜)				

9	透水性舗装	アスファルト混合物の抽出試験 ※行わない ・行う
10	排水性舗装	アスファルト混合物 ・改質アスファルトⅠ型 ※改質アスファルトⅡ型 タックルコート用ゴム入りアスファルト乳剤の種類 適用時期 種類 下記以外 P.K.R-T1 を期 P.K.R-T2 アスファルト混合物の抽出試験 ※行わない ・行う
11	ブロック系舗装	・コンクリート平板舗装 種類 寸法 (mm) 厚さ (mm) 目地材 ※普通平板 (N) ・カラー平板 (C) ※300角 ※60 ※砂 ・洗出平板 (W) ・磨石平板 (S) ・モルタル ・インターロッキングブロック舗装 種類 厚さ (mm) 色彩及び表面加工等 ※標準ブロック 車道部 ※80 ※標準品 ・透水性ブロック 歩道部 ※60 ・誘導、注意喚起用ブロック 誘導、注意喚起用は黄色とする ・植生ブロック ※80 ・100 製造所 メーカーリストによる
12	路面表示用塗料	・品質 JIS K5665による ※3種1号 ・寸法 幅 (mm) ※150 厚さ (mm) ※1.0 ・施工 溶融式
22	1 樹木の植栽基盤整備	芝及び地被類 適用 有効土層の厚さ (cm) 工法 整備範囲 ※行う ・行わない ※20 ※B種 ※植栽範囲 ・図示
22	2 植込み用土	※現場発生土の良質土 ・客土 (※真砂土)
22	3 土壌改良材	混入量 (1m ³ 当り) ・真砂土 700リットル ※ビートモス (石灰調整PH7) 200リットル ※黒川石系パーライト 100リットル
22	4 支柱材	※杉の丸太 ・竹 (加圧式防蟻処理丸太)
22	5 幹巻き用材料	※幹巻き用テープ ・わら及びこも
22	6 芝張り	種類 ※こらうい芝 ・野芝

23 <書類保管箱>
サイズ A4ファイル収納用
材質 段ボール

<完成図作成要領>
1 完成図は、発注 (契約) 工事ごとに工事完成時における現状を示したものであること。
2 完成図原図
完成図原図は、業者 (現場代理人) 及び監理事務所の押印の後、提出。
原設計図を修正する場合は、第2原図を作成すること。 (当該図面のみ)
原図、第2原図 (設計図) とも提出のこと。
内容 (電子データで提出する図面)
①完成図原図
原則として、設計図を修正すること。 (設備工事では、施工図の修正でもよい。)
屋外配管 (設備工事) については、埋設深さ・建物等目印よりの寸法を記入すること。
②施工図 (外装の石、金属板張り、カーテンウォール、エレベーター等)
③制御回路図 (エレベーター、圧送給水システム等)

3 製本図面
市確認後に完成図原図を青焼き背張製本したものを、2部 (新築住宅建設工事は3部) とする。発注 (契約) 工事ごとに製本する。
仕様
①製本の色 (発注工事ごと)
建築 (緑・DB1503) [A・S・V]、電気 (赤・DB2012)、
機械 (青・DB2007) [J・K・M]、ガス (黄・DB2014) とする。
[] 内英字は工事種別です。
②製本の文字
工事名称・完成年月日・監理事務所名 (自主監理は不要) ・請負業者名の順に
印字する。
可能な場合は、背の部分に工事名称のみ印字する。

4 施工図製本 (建築工事)
各専門工事ごとに背張製本を1部提出のこと。 (原図と同サイズ)

5 機器完成図 (設備工事)
A4版チューブファイル (表紙の記入内容は製本図面に同じ) にて2部提出のこと。
内容
①提出した機材使用順による主要機器。
②各種試験成績表
③各種検査合格書
④保証書
⑤保守に関する指導案内書 (取扱説明書)

6 完成図電子データ
①提出用メディア
CD (720MB) 1枚に発注 (契約) ごとに全図面を1枚に入れて提出する。
ラベルには、竣工年月 (西暦) ・工事名称を記入すること。

<工事現場用表示板>

地色 (白)	□□□□□□□□□□工事	90	80	220
地色 (日本塗料工業学会)	設計 堺市建築都市局建築部 監理 □□□□□□□□ 施工 □□□□□□□□	90	80	600

97年版-U17-70X
900

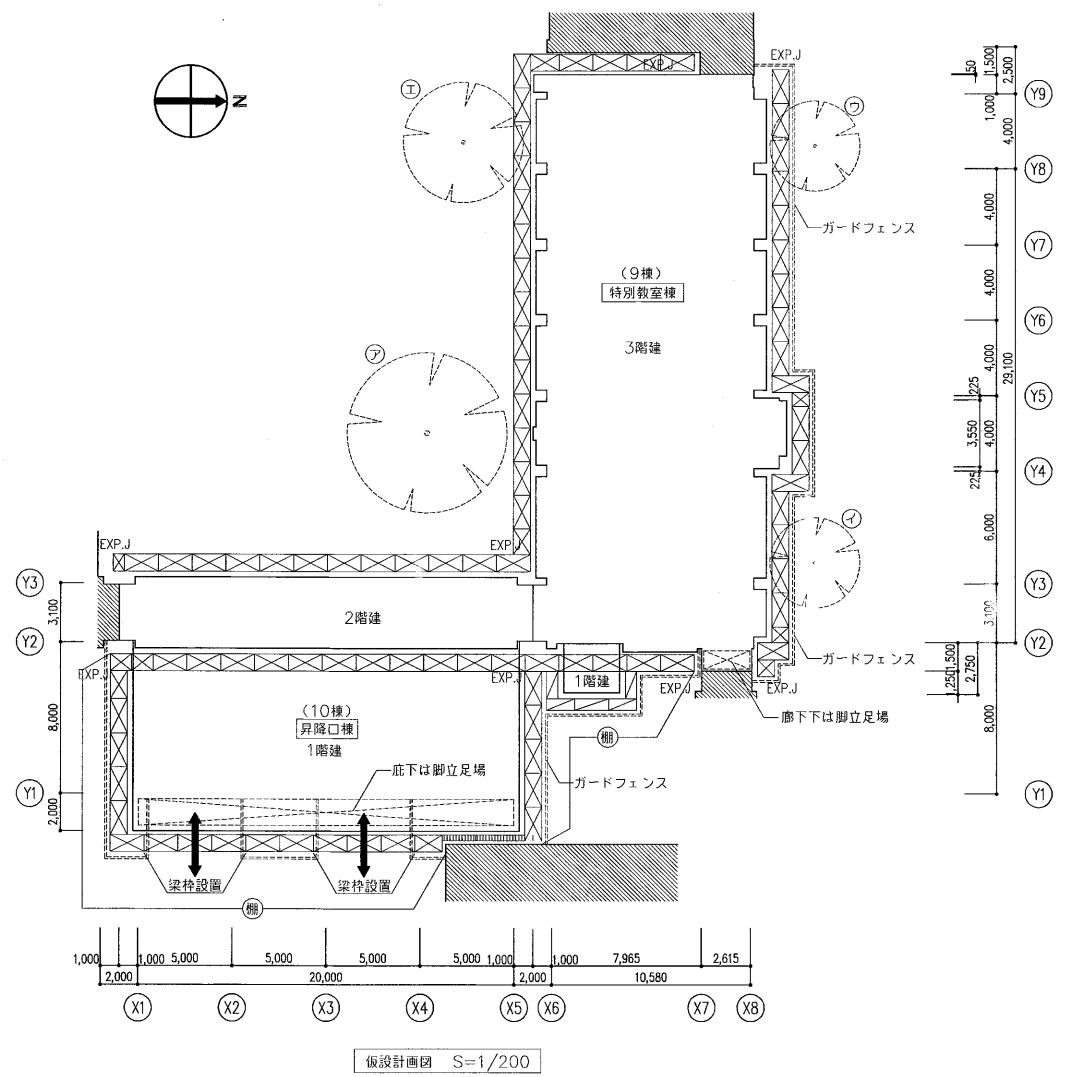
注 1. 設計監理が同一の場合は
設計 堺市建築都市局建築部
と記入する。
2. 常用漢字を使用し書体は角ゴシックとし、黒とする。
3. 要約図表として機材を裏打ちし補
強する。
4. 取付場所は工事用出入口の見えや
すい所に取付けること。

福泉南中学校外壁改修外工事
設計完了日 2016.01
工事発注日
S Cサイズ
原寸紙サイズ A1

堺市 建築都市局 建築部				設計事務所	
課長	課長補佐	係長	担当者	総括	担当者

平成23年 3月作成
平成26年 1月改訂

訂正後



- ハツリ、成形期間
- 1、枠組足場はハツリ時は、防音シート張り、とする。
但し、モルタルハツリ工事終了後は、防炎(難燃)メッシュシートに張替え。
 - 2、モルタルハツリ期間中は、ラワン合板(t=5.5)にて全面窓面養生をすること。

- 清掃
- 1、窓ガラスの清掃は、足場に面する窓面については、内外両面共行うこと。
 - 2、廊下及び教室の窓面きわが粉塵等で汚れている場合は、施工業者の責任において室内床等の清掃も行うこと。

□凡例

	枠組本足場(W=900) 防音シート張り(ハツリ工事終了後、メッシュシート(防炎)類)に張替え
	枠組本足場(W=600) 防音シート張り(ハツリ工事終了後、メッシュシート(防炎)類)に張替え
	単管一本足場(W=300) 防音シート張り(ハツリ工事終了後、メッシュシート(防炎)類)に張替え
	ガードフェンス(H=1,800)養生シート張り
	落下防止防護柵設置
	出入口

※枠組足場又は、手摺の高さは笠木(バラベツト)天端より1.0m以上とすること。
また、防音シート、メッシュシート共同様とする。
※壁つなぎ跡の処理は、ポリマーセメントモルタル埋戻しとする。
※庇上等に設置する足場は足下を養生し、底下は養生の上パイプサポートにて補強すること。
※出入口及び通路等は梁枠等で囲い、十分な養生を行った上で動線等の確保を行うこと。

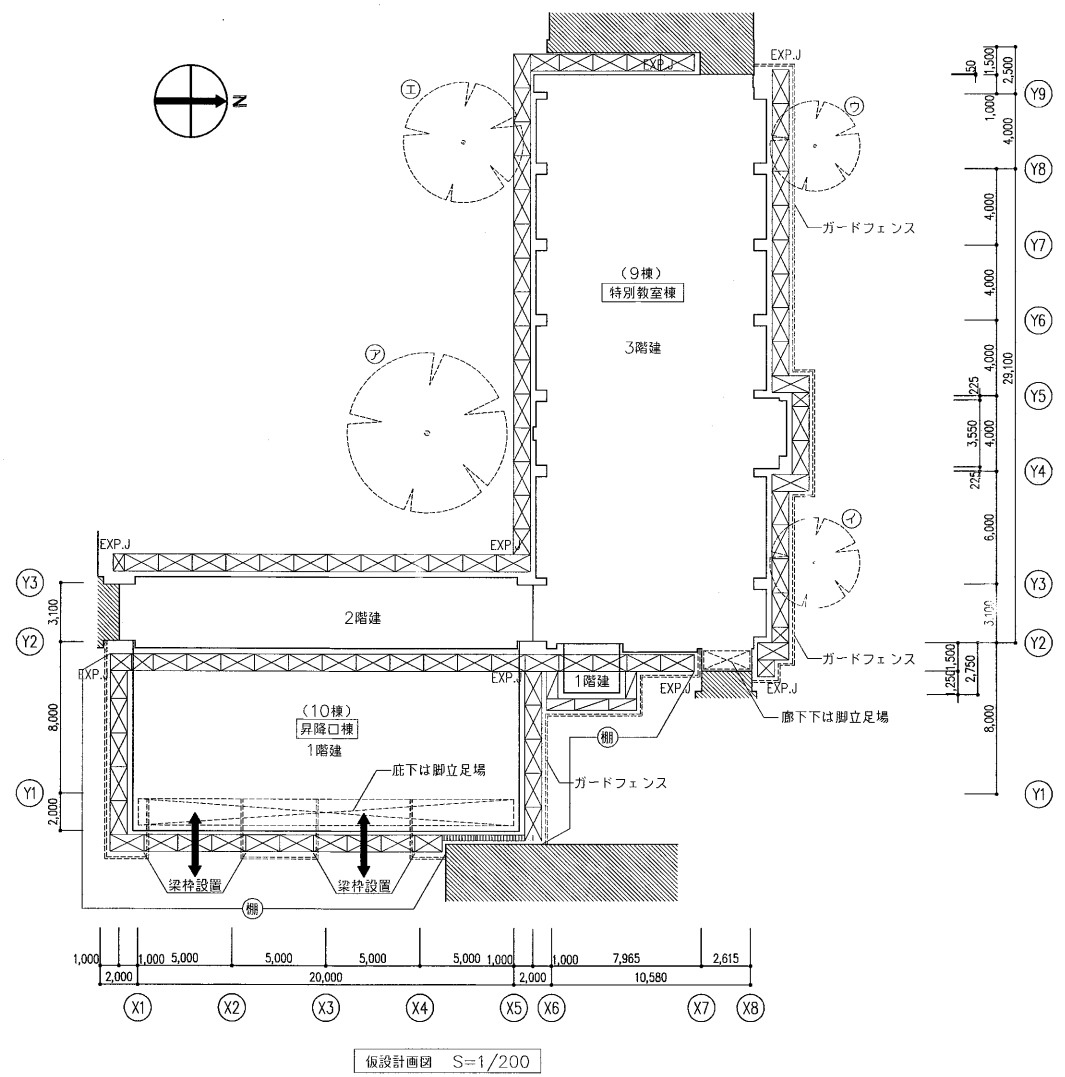
□撤去・枝払い樹木

記号	種別	目通し(幹周)cm	高さ m	処理
㊦	高木	約60	約20.0	抜根
㊧	高木	約25	約5.0	抜根
㊨	中木	約10	約3.0	抜根
㊩	高木	約30	約8.0	抜根

□凡例
 今回工事範囲外を示す。

福泉南中学校外壁改修外工事				設計完了日	2016.1
				工事発注日	
仮設計画図				SCサイズ	1/200
				原寸紙サイズ	A1
堺市 建築都市局 建築部				野木設計工房	
課長	課長補佐	係長	担当者	総括	担当者
原寸図				0 25 50 75	

訂正前



- ハツリ、成形期間
- 1、枠組足場はハツリ時は、防音シート張り、とする。
但し、モルタルハツリ工事終了後は、防炎(難燃)メッシュシートに張替え。
 - 2、モルタルハツリ期間中は、ラワン合板 (t=5.5) にて全面窓面養生をすること。

- 清掃
- 1、窓ガラスの清掃は、足場に面する窓面については、内外両面共行うこと。
 - 2、廊下及び教室の窓面きわが粉塵等で汚れている場合は、施工業者の責任において室内床等の清掃も行うこと。

□凡例

	枠組本足場(W=900) 防音シート張り(ハツリ工事終了後、メッシュシート(防炎)類)に張替え
	枠組本足場(W=600) 防音シート張り(ハツリ工事終了後、メッシュシート(防炎)類)に張替え
	単管一本足場(W=300) 防音シート張り(ハツリ工事終了後、メッシュシート(防炎)類)に張替え
	ガードフェンス(H=1,800)養生シート張り
	落下防止防護柵設置
	出入口

※枠組足場又は、手摺の高さは笠木(バラベツト)天端より1.0m以上とすること。
また、防音シート、メッシュシート共同様とする。
※壁つなぎ跡の処理は、ポリマーセメントモルタル埋戻しとする。
※庇上等に設置する足場は足下を養生し、底下は養生の上パイプサポートにて補強すること。
※出入口及び通路等は梁枠等で囲い、十分な養生を行った上で動線等の確保を行うこと。

□撤去・枝払い樹木

記号	種別	直径 cm	高さ m	処理
㊦	高木	約60	約20.0	抜根
㊧	高木	約25	約5.0	抜根
㊨	中木	約10	約3.0	抜根
㊩	高木	約30	約8.0	抜根

□凡例
 今回工事範囲外を示す。

福泉南中学校外壁改修外工事				設計完了日	2016.1
				工事発注日	
仮設計画図				SCサイズ	1/200
				原寸紙サイズ	A1
堺市 建築都市局 建築部				野本設計工房	
課長	課長補佐	係長	担当者	総括	担当者
原寸図				0 25 50 75	

訂正後

参考明細書正誤表

工事名称:福泉南中学校外壁改修外工事

誤					正					備考
明細書 No.	名 称	摘 要	数量	単位	明細書 No.	名 称	摘 要	数量	単位	
P.26	樹木撤去	幹周60cm	1	本	P.26	樹木撤去	直径60cm	1	本	訂正
5行目					5行目					
直接工事費					直接工事費					
P.26	樹木撤去	幹周25~40cm未満	2	本	P.26	樹木撤去	直径30cm	1	本	訂正
6行目					6行目					
直接工事費					直接工事費					
P.26	樹木撤去	幹周15cm未満	1	本	P.26	樹木撤去	直径25cm	1	本	訂正
7行目					7行目					
直接工事費					直接工事費					
					P.26	樹木撤去	直径10cm	1	本	追記
					8行目					
					直接工事費					
					P.29	排水溝面取り	溝両隅モルタル面取 幅30mm程度	39.6	m	追記
					16行目					
					直接工事費					

校舎改修		外壁改修(その他)				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
(撤去)						
土間コンクリート撤去	鉄筋切断共 コンクリートブレイカ 集積共	0.5	m ³			
土間コンクリート入れ	コンクリート面 厚さ20～30mm	2.7	m			
鋼製戸撤去	両開き戸 枠共 集積共	2.6	m ²			
樹木撤去	直径60cm	1	本			
樹木撤去	直径30cm	1	本			
樹木撤去	直径25cm	1	本			
樹木撤去	直径10cm	1	本			
U字溝撤去	機械、集積、積み込み共	29.7	m			
(改修)						
補強コンクリートブロック 帳壁	空洞ブロック16 2.8m ² 厚さ100mm 外壁 D10鉄筋共	1	式			
埋戻し(A種)	小規模土工 山砂の類	0.5	m ³			
U字溝新設	W240	29.7	m			
(その他)						
施工数量調査		1	式			
産業廃棄物スクラップ 控除 (マイ付単価)	鉄くず	▲1	式			
計						

校舎改修		屋上防水改修		改修		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
(屋上防水)						
高圧水洗浄		541	m ²			
改質アスファルトシート防水	機械固定+熱工法(2層) 平場	486	m ²			
改質アスファルトシート防水	機械固定+熱工法(2層) 立上り部	54.5	m ²			
トップコート	カー	541	m ²			
改修用ドレイン	横引き 径100	8	か所			
改修用ドレイン	横引き 径50	1	か所			
脱気筒	ステンレス	10	か所			
防水押え金物	アルミ製 シート防水用	155	m			
シーリング	MS-2 20*10 防水押え金物部	155	m			
成形緩衝材		155	m			
(その他)						
塗膜防水	ウレタン系 X-2 パラペット笠木 500<W<=600	40	m			
塗膜防水	ウレタン系 X-2 パラペット笠木 400<W<=500	61.9	m			
塗膜防水	ウレタン系 X-2 パラペット笠木 200<W<=300	60	m			
排水溝面取り	溝両隅モルタル面取 幅30mm程度	39.6	m			
屋上点検口ハッチ SOP 塗装改修	鋼製点検口ハッチ800φ	1.6	m ²			
計						